

## ヒロヒダタケ *Megacollybia clitocyboidea* R.H.Petersen,Takehashi & Nagas.

担子菌門 Basidiomycota ハラタケ亜門 Agaricomycotina ハラタケ綱 Agaricomycetes  
ハラタケ目 Agaricales ポロテレウム科 Porotheliales ヒロヒダタケ属 *Megacollybia*

### 供試標本

茅野市八ヶ岳総合博物館標本菌類 F-00017, 2015年6月20日, 長野県茅野市米沢(吉田山), 市川浩久採集  
肉眼的特徴

傘は径 130-150mm で中高扁平、中央はやや窪み、後、反り返ることもある。表面は平滑で灰色がかった黒褐色、放射状の繊維紋がある。肉は薄く軟らかい。白色で菌臭があるが変色性はない。ひだは湾生し白色、幅広く疎。部分的に灰褐色に縁どられる。また、ややシワ状を呈する。柄は 90 × 120-180mm、円柱状で中実。表面は白色から灰色で根元は白色、全体的に繊維状だが上部は粉状。根元に白色の菌糸束がある。

### 顕微鏡的特徴

熱乾燥標本を用い、観察には 3% KOH にコンゴレッドを追加し用いた。かさ表皮の灰色がかった黒褐色部分および縁シスチジアは 3% KOH にて色彩を確認した。

かさ表皮は幅 2.2-6.2  $\mu\text{m}$ 、平均 = 3.8  $\mu\text{m}$  (n = 16、実測値) の細い細胞からなる平行菌糸で被われる。クランプがある。肉眼的に灰色がかった黒褐色部分は菌糸がやや斜上し末端は棍棒状、25.5-70.7 × 8.6-16.0  $\mu\text{m}$  (n=8、実測値)。色素は淡灰色で細胞内にある (Fig.B)。縁シスチジアは棍棒状で 21.7-42.5 × 8.9-12.9  $\mu\text{m}$  (n=9、実測値)、無色からやや淡褐色の細胞内色素がある (Fig.C)。側シスチジアも同形だが少ない。柄シスチジアは棍棒状から小頭状で細長い柄があり 23.4-45.2 × 8.5-11.7  $\mu\text{m}$  (n=14、実測値)、無色 (Fig.D)。担子器は棍棒状で 31.8-41.3 × 6.9-10.1  $\mu\text{m}$  (n=14、実測値) で 4 胞子性 (Fig.E)。担子胞子は (5.7)7.3-8.5(9.5) × (4.6)5.3-6.1(6.4)  $\mu\text{m}$ 、縦横比 = 1.28-1.49、縦横比平均 = 1.38 (n = 46) で広楕円形から楕円形、無色で平滑 (Fig.F)。

### 生態的特徴

供試標本はコナラ、ミズナラ、アカマツ、カラマツなどの混成林内で単生する。

### ノート

文献 1,3,4 では側シスチジアを欠くとあるが少数ながら存在する。文献 3 ではかさ表皮に先端のとがったものがあるとするが認められなかった。以上の相違はあるが文献 4 の結果に従い暫定的に上記と同定した。

本種は長野県レッドデータブック, 2005 において情報不足 (DD) のカテゴリーにランクされているが 2016 年度は 5 子実体を採集しており普通種と思われる。なお、和名は川村清一が明治 41 年 7 月 29 日に長野県上諏訪で採集した標本をもとにしている。また、学名は Index fungorum に従った。

### 参考標本

F-00126, 2016 年 7 月 6 日, 長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野, 小山明人採集; F-00134, 2016 年 7 月 16 日, 長野県茅野市米沢(吉田山), 中島年雄採集; F-00159, 2016 年 7 月 18 日, 長野県諏訪郡富士見町立沢(西岳), 市川浩久採集; F-00207, 2016 年 10 月 1 日, 長野県茅野市米沢(吉田山), 荒野民雄採集; F-00222, 2016 年 10 月 7 日, 長野県諏訪郡富士見町富士見, 小山明人採集。

文献 1 今関六也・本郷次雄 (1987) 原色日本新菌類図鑑 (I)。保育社, 大阪, pp 98-99

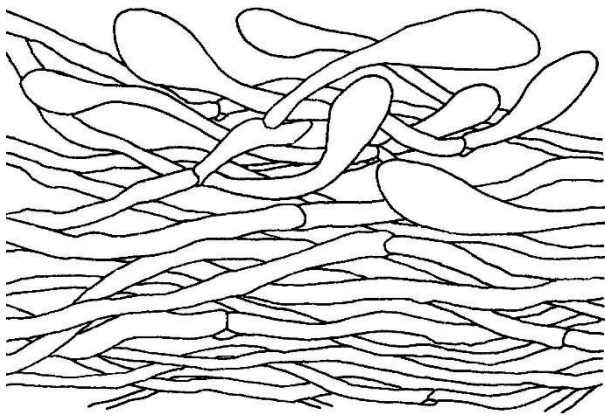
2 川村清一 (1954) 原色日本菌類図鑑, 第四巻。風間書房, 東京, p 420

3 青木実 (2008) 日本きのこ図版, 第一巻。日本きのこ同好会 2, 神戸, pp 398-400

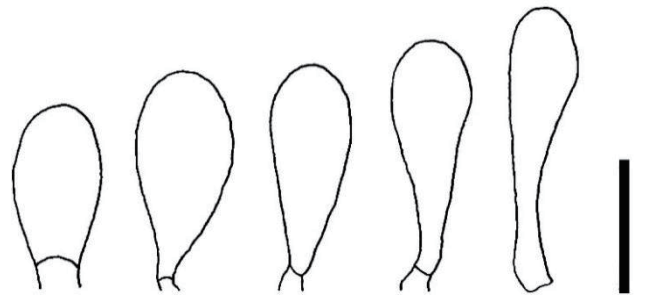
4 Hughes, K. W., Petersen, R. H., Mata, J. L., Psurtseva, N. V., Kovalenko, A. E., Morozova, O. V., ... & Halling, R. E. (2007) *Megacollybia* (Agaricales). Reports of the Tottori Mycological Institute, 45, 1-57

謝辞 文献については名部みち代氏、佐久間大輔氏にご協力いただきました。感謝いたします。

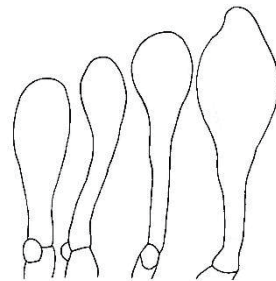
担当 市川浩久、井村悦子、上原裕雄、牛山雄二、小山明人、齊藤智子、富澤愛子、中島年雄、藤崎弘子



B

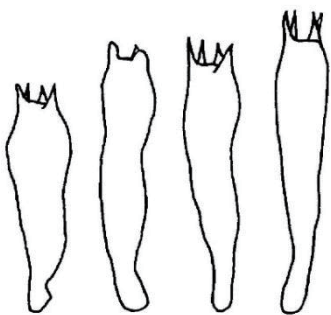


C

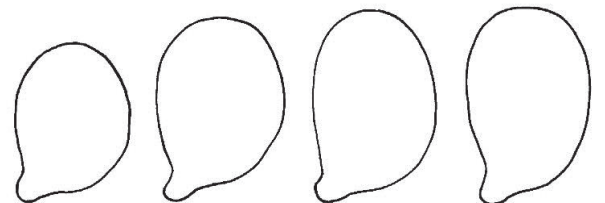


D

F



E



スケールバー B 50  $\mu$  m、C,D,E 20  $\mu$  m、E 10  $\mu$  m